

## 走行履歴の活用

現在のカーナビゲーションシステムは最も価値のある情報を投げ捨ててしまっています：

それは車がいつ、どこにいたかという履歴です。

我々はこの履歴を投げ捨てるようなことはしません。我々のパワフルツールはこの情報を活用し最大の利益を引き出します。

新しいプログラムでは次のことが可能です：

### オートナビゲーション

そして

### 習慣ルート検索

これらのアイデアを組み込むことで、ユーザー設定および決まりきった入力が必要がなくなります。ただ走るだけで、ナビゲーション技術を最大に活用することができるのです。

ほとんどの場合、必要なのはソフトウェアのアップグレードだけです。

## オートナビゲーション

ユーザーの手を煩わせることのない道案内、渋滞回避そしてドライバーの作業量の認知。

車が現在していることと過去にしたことを照らし合わせて未来へのガイドとします。目的地、道筋、渋滞する時間帯、スピード、そして遅延、すべて予測することができます。

面倒なボタン操作なしに自動的にこれらの貴重な機能を活用することができます：

### 渋滞回避

予想される目的地までの、現在そして過去の渋滞情報を使用します。

### 向上したルート検索

予想される目的地へのベストルートを検索し、曲がり角が近づいたら教えます。

### 改善される安全性

運転の障害となるもの（交通情報、携帯電話の呼び出し）を安全が予想されるまで保留します。

テレマティクス（カーナビ）会社の利点は：

### 市場への浸透性

もし走っている80%の車がカーナビを装着しているようになったとき、何パーセントが実際に使用されているでしょうか？オートマティックナビゲーションなら100%です。

## 習慣ルート検索

ルート検索のアルゴリズムはそれぞれの道をドライバーがどれくらい走りなれているかを考慮します。

今までのルート検索は“時間”、“近さ”、“コスト”、“使いたい高速（幹線）道路”といった選択肢を持っていました。

われわれはそれに二項目付け加えました：

### 使い慣れた道

ドライバーが以前走ったことのある道に重点を置いて検索します。

この機能はドライバーが好む道をすぐに感知し、ドライバーがわざわざカーナビをその道を通るように設定する必要はありません。

走りなれた道は安全です。

### 使い慣れてない道

ドライバーが以前走ったことのない道に重点を置いて検索します。

冒険好きなドライバーが、走ったことのない新しい道を通ってみたいときにこの項目を選択するとよいでしょう。

## キャンビットととの提携

われわれはオートナビゲーション、習慣ルート検索、その他車の履歴の数々の活用法のプロトタイプを開発してきました。

アプリケーションのメインエリアは特許を取得しており、そしてアルゴリズムは車内搭載システムとの統合準備ができています。

われわれの目的はコンサルタント、契約処理、ライセンス、これらの最も適した組み合わせで、既存のテレマティクス（カーナビ）会社と提携しこれらのアイデアを製品化することです。

### セールスポイント

#### マーケティング

"どこに行くか知っている車"

#### チーフエグゼクティブ

使いやすさ、安全性、新しさ

#### ファイナンス

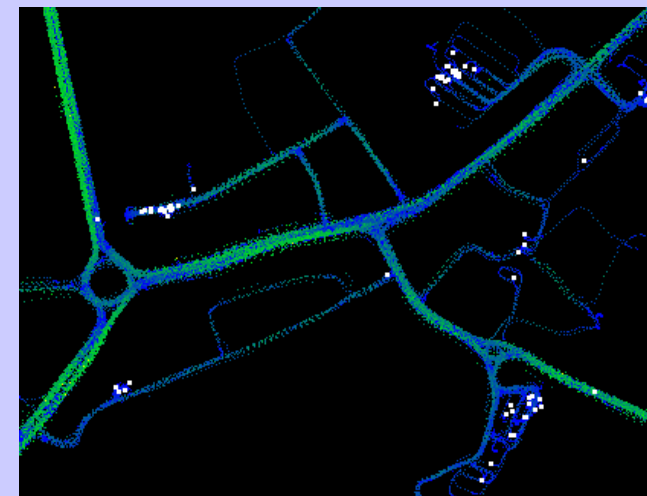
低価格

#### エンジニアリング

多分野にわたる応用性

#### プロダクション

ハードウェア交換の不要性



# C•A•M•V•I•T™

Cambridge  
Vehicle Information Technology  
Limited

# C•A•M•V•I•T

Camvit  
67 Narrow Lane  
Histon  
Cambridge  
CB24 9YP  
England

## 走行履歴の活用

電話：+44 1223 710357

Eメールアドレス：camvit@camvit.com

<http://www.camvit.com>

© Cambridge Vehicle Information Technology Ltd. 2004-07  
CAMVITおよびC•A•M•V•I•Tはキャンビットの登録商標です